

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2013年2月20日
宮城県 岡田児童館

岡田児童館での今年度最後のワークショップは、いろいろなチラシやパンフレット、雑誌などの切り抜きを画用紙や色画用紙に貼ってもともとあった写真やイラストなどとは違う新しい姿にしてしまうというコラージュの技法を使ったものです。京都のお寺の写真のカレンダーを袋状に全面に貼付けた子は、そこに写っていた建物や風景に、金銀のポスカで新しい自分の絵や記号を加えて作品づくり。切り抜いた紙を組み合わせ、最初に人の顔や体を作り終えてから、台紙となる紙に人物像を貼ってみる子。ちぎり絵のように、最初紙を小さく小さく切ったあと、それを張り合わせ猫の顔を作り上げた女の子もいました。平面な紙面に細長く切った紙を円形にして、画用紙にくっつけてゆくという大技にでて、大人たちも度肝を抜かれて訳でした。おまけに仕上げた画用紙を3枚をテープでつなげて、ひと作品として完成させたのでした。平面と立体を、自由に行き来するこんなコラージュは、頭が固くなってからは作れないように思います。子どもたちの柔らかな発想、自由度に乾杯です！

